

広報 温か味、おとどけ。

2018 **1**

No.739



# おおいだ

## 大石田町

年頭のごあいさつ  
P2~3

将来の夢★希望  
P4~5

ニュース玉手箱  
P9~11



■表紙写真  
大石田保育園で行われただんごさし。地域の方も参加して、1年の幸せを願いながら色とりどりの団子を飾りつけました。

広報 おおいだ

2018/1

No.739

編集・発行 大石田町総務課  
〒999-4112 山形県北村山郡大石田町緑町1番地

☎0237-35-2111 FAX 0237-35-2118 ◇印刷 (有)印刷文化堂

交通安全は一人ひとりの心がけと、地域・家族の声かけから

交通安全ワンポイント **1**

## 「冬道の安全運転」



いよいよ冬本番。今年は積雪に加えて、気温の低い日も続きスリップ事故には特に注意が必要です。山形県では交通事故のおよそ3割が冬季間のスリップによるものです。「毎年運転しているから」、「この程度なら大丈夫」という油断が事故の原因です。雪道の交通安全について改めて確認し、安全な冬を過ごしましょう。

### こんなところは滑りやすい

#### ①交差点付近

多くの車が通るため路面はつるつるになっています。いつでも止まれるよう、手前でしっかり減速しましょう。

#### ②橋の上

上下から冷やされる橋の上は路面が凍っていることがあります。

#### ③ゆるい下り坂・ゆるいカーブ

ゆるい坂やカーブは油断しがちになります。速度は控えめにしましょう。

#### ④トンネルの出入り口

トンネル内部の路面は乾燥していても、出入り口付近は凍結しています。



### 雪道運転のポイント

- ① スピードは夏場より**10キロ以上減速**する
- ② 車間距離は路面乾燥時の**2倍以上**にする
- ③ **急加速、急ブレーキ、急ハンドル**は避ける
- ④ 視界不良時は前方をよく見て**徐行**する
- ⑤ 危険がいっぱい、**追いつき**はしない

## 交通安全指導員を紹介します

大石田町では4名の交通安全指導員の皆さんが、街角に立ち子供たちの通学を見守っています。雨の日も雪の日も、毎朝見守り活動を行っている指導員を紹介します。



遠藤 好和さん(仲通)

交通安全指導員として昭和51年から42年間にわたり活動されている遠藤さん。小学生の自転車教室や高齢者向けの交通安全指導などの活動にも尽力され、おとしには内閣府の交通安全功労者表彰も受けています。

「地域のために少しでも貢献できれば」という思いで引き受けた指導員の活動、当初は朝のスケジュール調整などで苦労されたそうですが、「いまや生活の一部です。体が続くうちは立ち続けたい」と話していました。



## 楽がき帳

新年あけましておめでとうございませう。本年もよろしくお願ひします。

さて、今年こそは会心の1枚を撮るぞとカメラを触っていると、なんだか動作がおかしいことに気がつきました。撮影モードのダイヤルを回してもモードが切り替わらない...どうやら、いつの間にか故障していたようです。昨年6月にも修理に出したばかりなのに。毎日持ち歩いているので無意識のうちに手荒に扱ってしまっようでいけませんね。そういうわけで「道具は大切に扱おう」が今年の個人的なテーマです。(あ)

## 町の人口 平成30年1月1日現在

世帯数	2,347戸 (+12)		
総人口	7,257人 (-14)		
男	3,552人 (-14)		
女	3,705人 (±0)		
(12月中の異動)			
出生	2人	転入	15人
死亡	13人	転出	18人